

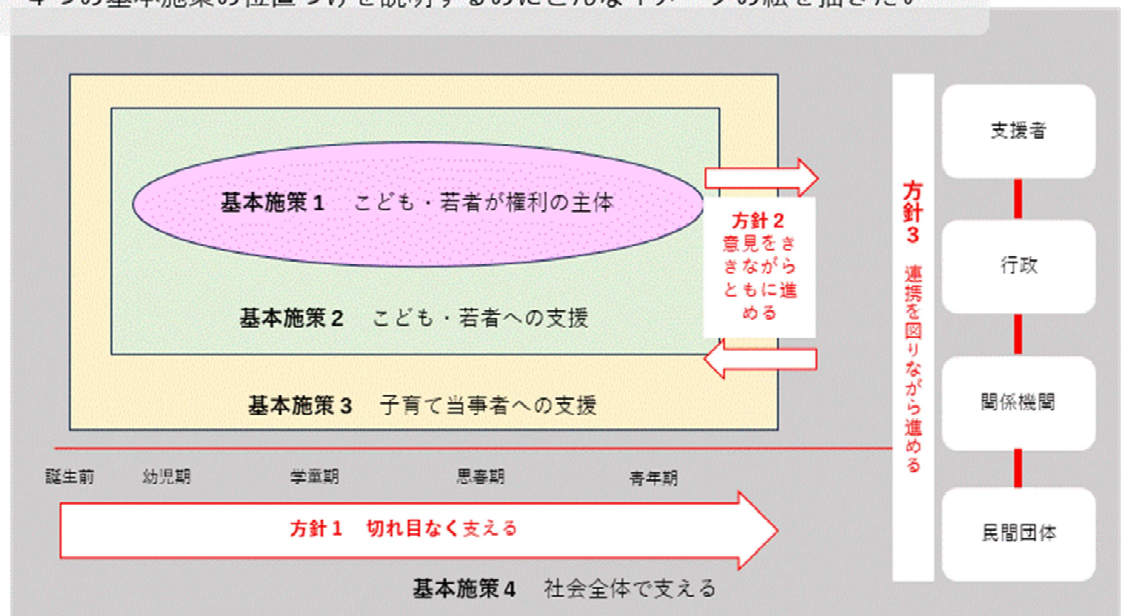
第4章 施策体系と取組

1 基本施策

(ここで書きたいことのメモ)

- ・本計画では、基本理念の実現に向け、3つの基本方針に基づき、今後進めていく施策を立てる
- ・施策は大きく4つの観点から基本施策を設定し、そのもとに個別施策を体系づけた〔4つの基本施策の視点〕
 - 1 法の趣旨であり本計画の要となる「こども・若者が権利主体」であることについて
 - 2 こども・若者を対象とした支援について
 - 3 子育て当事者を対象とした支援について
 - 4 それら支援を社会全体で支えることについて

4つの基本施策の位置づけを説明するのにこんなイメージの絵を描きたい



2 施策体系

基本方針

- ・ すべてのこども・若者が健やかに成長できるよう社会全体で切れ目のない支援を行う
- ・ こどもや若者、子育て当事者の意見を聴きながらともに進める
- ・ 支援者や関係機関、民間団体等との連携を図りながら進める

基本施策	個別施策
1 こども・若者が権利の主体として多様な価値観や個性を尊重され、自分らしく成長できるよう支援する	①こども・若者が権利の主体であることの社会全体での共有等 ②こども・若者、子育て当事者の意見の適切な社会反映
2 良好な成育環境を確保し、こども・若者の健やかな育ちを支える	(ライフステージを通して) ③多様な遊びや体験・活躍できる機会づくり ④こどもや若者への切れ目のない保健・医療の提供 ⑤こどもの貧困対策 ⑥障害児支援・医療的ケア児等への支援 ⑦児童虐待防止対策と社会的養護の推進及びヤングケアラーへの支援 ⑧こども・若者の自殺対策、犯罪などからこども・若者を守る取組
	(こどもの誕生前から幼児期まで) ⑨妊娠前から妊娠期、出産、幼児期までの切れ目のない保健・医療の確保 ⑩こどもの誕生前から幼児期までのこどもの成長の保障と遊びの充実
	(学童期・思春期) ⑪こどもが安心して過ごし学ぶことのできる質の高い教育の提供 ⑫居場所づくり ⑬小児医療体制、心身の健康等についての情報提供やこころのケアの充実 ⑭成年年齢を迎える前に必要となる知識に関する情報提供や教育 ⑮いじめ防止 ⑯不登校のこどもへの支援 ⑰高校中退の予防、高校中退後の支援
3 子育て当事者の視点を大切にし、安心して子育てを行えるよう支援する	(青年期) ⑱高等教育等の修学支援、高等教育環境等の充実支援 ⑲就労支援、雇用と経済的基盤の安定のための取組 ⑳結婚を希望する方への支援、結婚に伴う新生活への支援 ㉑悩みや不安を抱える若者やその家族に対する相談体制の充実
	⑳子育てや教育に関する経済的負担の軽減 ㉒地域子育て支援、家庭教育支援 ㉓共働き・共育での推進、男性の家事・子育てへの主体的な参画促進・拡大 ㉔ひとり親家庭への支援
4 こどもや若者の成長を地域全体で支える体制の充実を図る	㉕社会全体でのこども・子育て支援の取組の推進

3 個別施策

基本施策 1

こども・若者が権利の主体として多様な価値観や個性を尊重され、自分らしく成長できるよう支援する

① こども・若者が権利の主体であることの社会全体での共有等

「子どもの権利条約」では、こどもは保護されるだけでなく、自分の意見を言い、決める権利がある主体とされています。この考えが社会全体で共有されることで、こどもの自己肯定感や自立心が育ち、健全な発育が促進されます。また、これにより社会参加の意識が高まり、差別や不平等の解消にもつながります。

〔取組の方向性〕

こどもや若者は、保護者や社会からのサポートを受けながら、自分の力で成長し、自己を確立していく存在です。社会全体として、こどもや若者が自分の意見を持ち、判断することを大切にし、その意見を尊重する社会、また、こどもや若者の権利がしっかりと守られるような社会づくりを進めていきます。

- 当事者であるこどものほか市民に対し「児童の権利に関する条約」等の内容や関連する取組についての普及啓発・情報提供
- ・・・
- ・・・

② こども・若者、子育て当事者の意見の適切な社会反映

こども基本法の基本理念においては、こどもや若者がその年齢や発達段階に応じた意見表明の機会と社会参加の機会を確保し、その意見が尊重され、最善の利益が優先されることが定められています。本計画においても、この理念を中心に据え、各施策を推進していきます。

〔取組の方向性〕

こどもや若者が自分の意見を自由に表明し、社会に積極的に参加できる環境を整えることを重視し、こどもや若者を主体的な存在として、意見を交換し、対話を重ねながら、ともに社会づくりを進めていくための新たな仕組みや取組を構築します。

- こどもや若者が安心して意見を述べるができる場や機会の創設・充実
- 年齢や発達段階に応じた意見聴取の仕組みづくり
- 施策や取組の企画や推進の過程において、こどもや若者、子育て当事者からの適切な意見聴取